

要求室図面では表わせない建築物の計画上の要点等について、次の(1)～(6)を具体的に記述又は図示する。
(フリーハンドでよい。)

(1) 施設計画について、次の①～⑤の観点から配慮したこと

① 周辺環境への配慮(住民交流スペースと公園との関係性等)
② 乳幼児連れ来庁者への配慮
③ 来庁者と職員・議員等とのセキュリティを踏まえた動線計画
④ 町長室、副町長室の配置と諸室の関係性
⑤ 議会部門の配置と諸室の関係性

(2) 省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減に際し、採用した設備システム(LED照明等、機器単体は除く。)と採用した理由

採用した設備システム	
採用した理由：	

(3) 大地震等の自然災害が発生した際、発電機の給電対象とする設備機器と配慮した点

発電機の給電対象とする 設備機器	
配慮した点： 	

※※この書面は受験者からのヒアリングを元に作成したものであり、実際の試験内容とは異なります※※

(4) 採用した構造と、採用するに当たり、大地震等の自然災害が発生した際に、建築物の機能を維持するために、構造計画上、考慮したこと【イメージ図等記入欄】に文章、図、イラスト等により示す。なお、採用した構造に応じた装置等は答案用紙Ⅰにも記入する。）

採用した構造 (○で囲む)	耐震構造 ・ 免震構造 ・ 制振構造 ・ その他()
【イメージ図等記入欄】	

(5) 議場の構造計画（柱、梁、床、天井、スパン等）について考慮したこと及び部材の断面寸法

秘

本資料の著作権は
一般建築士事務所プラスデザイン株式会社に帰属しています。
当社受講生に対して受講を目的とする限りで
許されているものであり、
これをインターネット開示や第三者に対して
譲渡、貸与等を行うことは、有償無償問わず禁止しています。
資料の一部又は全部を無断で使用、転載等を行う事を
禁止しております。

試験場		氏名	
受験番号	-		